医療安全・感染対策便り

号外:ベストストッパ一賞報告

平成 30 年 12 月発行 会津医療センター附属病院 医療安全部・感染対策部

9月のベストストッパー賞は「栄養管理部」でした。 表面に表彰の様子を掲載しました。

10月のベストストッパー賞は「4階南病棟」でした。裏面に表彰の様子を掲載しました。



タイトル: ラテックスアレルギー(疑)によるアナフィラキシーショックで入院した患者に常食(コメントなし) が指示されていることに気づき対応した例

発生状況及び対応: 患者 A は、救急外来を受診し、ラテックスアレルギー(疑)によるアナフィラキシーのため入院となった。担当医 B は、患者 A の翌朝の分からの食事を常食(コメントなし)でオーダした。栄養士 C は、配膳直前に患者 A のオーダが入ったため、取り急ぎ常食を準備したが、なんとなく気になったため、患者 A のカルテを確認した。患者 A のカルテには、食物アレルギーによるアナフィラキシーで入院。今回の原因食品は桃が疑われる。」と記載されており、他にもラテックスアレルギー(疑)の記載があったが、アレルギー登録がされていなかった。栄養士 C は、居合わせた管理栄養士 D に患者 A を訪問しアレルギー等の情報聴取を依頼し、病棟看護師に患者 A のアレルギー登録をしてもらうように連絡した。その後、患者 A の食事内容を変更することができたため、アレルギーの原因となる食材を含まない食事を提供することができた。

授賞理由: 今回は、夜間入院になった患者 A の食事のオーダが常食であったが「なんとなく気になった」という、 栄養士 C の経験のおかげで、患者 A がラテックスアレルギーによるアナフィラキシーで入院した患者であること が分かった。また素早く対応し連携を取り、朝の忙しい時間帯に原因と成り得る食材を提供することなく対応をし ていただきました。「なんとなく気になった」気づきをそのままにすることなく患者 A のカルテを確認して下さっ たおかげで、再度アナフィラキシーを起こす可能性のある原因となる食材を病院側で提供することなく、患者の治療に協力することができました。あらためて、おめでとうございます。